

全段対アース増幅純A級50WモノラルDCパワーアンプ DA-50M

純A級50WモノラルDCパワーアンプ

アンプの理想は純A級増幅であるというスタックスの思想はDA-50Mにおいても貫かれています。しかも、50Wという必要かつ十分なパワーにより、あらゆるタイプのスピーカーの性能をフルに引き出します。もちろん。信号系からすべてのコンデンサーを取り去ったDCアンプであることはいうまでもありません。また、モノラルアンプですから、左右チャンネル間の干渉は皆無です。

全段対アース増幅回路(PAT. PEND.)の採用により電源ノイズをシャットアウト

DA-100Mに初めて採用され、S/N比155dBという静寂の音でマニアを驚かせた全段対アース増幅回路を継承し、2段目からの電源ノイズ混入ルートを完全に断ちました。この結果、解像力にすぐれ、驚くほど透明度の高い再生音を実現しています。

スーパー・シャント・レギュレーター(PAT. PEND.)により初段の電源を強化

スタックスの超弩級プリアンプCA-Xにおいて開発されたスーパーシャント・レギュレーターは、100kHzまで $1\text{m}\Omega$ という低インピーダンスと $0.2\mu\text{V}$ (IHF)という低出力ノイズ電源回路ですが、DA-50Mの初段用電源にはこのスーパー・シャント・レギュレーターが搭載されています。初段の電源は特に高安定度が要求されますが、この意味ではスーパー・シャント・レギュレーターは最適といえます。

A級/AB級切替可能な省エネ設計

DA-50MにはA級とAB級の切替スイッチが設けられています。このスイッチにより完全純A級50Wアンプ、またAB級50Wアンプ(12.5Wまで純A級動作)に使い分けられます。高能率スピーカーを使用したり、比較的小音量で再生する場合は、AB級のポジションでも純A級増幅となり、しかも消費電力を200Wから110Wに下げることができます。

充実した付属機構

DA-50Mにはショート保護回路、スピーカー保護回路、温度保護回路の3重のプロテクションサーキットが内蔵されていますから万一の事故の場合にも安心です。入力端子はDC入力端子とサブソニックをカットするAC入力端子の2系統が用意されています。また、電源ONの状態を入力コードを差し換えるときなどに便利な入力ON/OFFスイッチも装備されています。

